地域包括ケアの地区展開　令和８年度　成城　地区アセスメント

人口

面積（ｋ㎡）	人口（人）	人口密度（人/ｋ㎡）	高齢者人口（人）	高齢化率（%）	年少人口（人）	年少人口率（%）	世帯数（世帯）	平均世帯人数（人）	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険		障害者手帳保持者		障害サービス受給者	
										高齢単身者世帯数	高齢者のみ世帯数	その他高齢者がいる世帯	世帯率（%）	内高齢単身・高のみ世帯率	認定者数（人）	認定率（%）	身体障害者手帳	愛の手帳	自立支援給付	障害児通所給付
2.261	23,165	10,245	6,360	27.46%	2,667	11.51%	10,842	2.14	4,537	1,931	1,369	1,237	41.85%	30.44%	1,229	19.32%	504	122	146	86

傾向

高齢者人口は増加している。高齢化率（27.46%）、高齢者がいる世帯率ともに区内で最も高い。介護保険認定者数も増加傾向にある。障害者手帳保持者はほぼ横ばい傾向にある。年少人口は減少傾向にある。

zouka

地域活動

町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数					社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポーター登録数	生活支援体制整備事業　協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数	
			サロン	子育てサロン	ミニデイ							
2	4,580	14	13	1	0		0	20	39	6	0	

主な活動団体とその取組内容

＜成城地区１０団体＞法人格成城自治会、成城団地自治会、成城地区民生委員児童委員協議会、身近なまちづくり推進協議会、青少年成城地区委員会、日赤成城分団、ごみ減量・リサイクル推進協議会、成城地区社会福祉協議会、明るい選挙推進協議会成城ブロック、成城地区区民防災会議
★成城地区自治会連合会は「災害に負けないまち　地区住民による防災事業（安否確認標識掲出等）」など、災害対策活動に取り組んでいる。
★SSCKは、リタイア後の男性の居場所作り、男性の孤立課題の取り組んでいる。
★成城8989ネットワークは、成城8・9丁目での緩やかな見守り活動を行い、福祉施設や区立小学校と連携しながら、高齢者の孤立課題や障害者への理解促進、多世代交流に取り組んでいる。

生活支援

地域密着型サービス							ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム						うち、特定施設入居者生活介護
2	1	2	0	1	0	1	2	2	0	1	8	5

障害者・児　通所系・共同生活援助等

○居宅支援事業者（ケアマネージャー）６
○訪問介護（ホームヘルプサービス）１１
○訪問看護　６
○通所介護（デイサービス）７
★高齢者・子育て家庭とも、地域を頼らず自己解決する傾向。

障害相談支援機関・相談支援事業所

・愛育学園すみれ・ＬＩＴＡＬＩＣＯジュニア成城教室・イリス成城・相談支援センターこのわ

医療

医療機関、訪問看護等

成城木下病院、吉澤医院、照屋内科医院、高橋医院、河野医院、成城墨岡クリニック、小川内科・糖尿病クリニック、元山医院、とよしま内視鏡クリニック、みどりの森メンタルクリニック、成城内科、成城ハートクリニック、成城外科整形外科、成城せとぐちクリニック、成城水野クリニック　外
成城訪問看護ステーション、ソフィアメディ訪問看護ステーション　外

子ども・教育	児童館	成城さくら児童館、上祖師谷ぱる児童館（上祖師谷４丁目）
	その他、児童施設	・教育相談室砧分室
	おでかけひろば	・子育てステーション成城おでかけひろば ・つくしんぼ保育園けやき広場
	保育施設	【区立】喜多見保育園 【私立】つくしんぼ保育園、はあと保育園成城、鎌田のびやか園分園A・B・C、木下の保育園成城　外
	幼稚園	【区立】砧幼稚園（喜多見６丁目） 【私立】成城幼稚園（祖師谷３丁目）、ゆかり文化幼稚園（砧７丁目）、外 ※成城ナーサリイ・スクールは令和７年３月で廃園
	新ＢＯＰ	・明正小新ＢＯＰ・千歳小新ＢＯＰ
	地区内に所在する小学校または関係のある小学校	【区立】明正小学校、千歳小学校 【私立】成城学園初等学校、東京都市大学付属小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	【区立】砧中学校、（千歳中学校は関連） 【私立】成城学園中学校高等学校、東京都市大学付属中学校・高等学校
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	【都立】総合工科高等学校 【私立】科学技術学園高等学校、成城学園中学校高等学校、東京都市大学付属中学校・高等学校、成城大学
	子どもに関するその他の事項	
	・まんぼう子ども食堂（こども食堂）・子育てステーション成城発達相談室	
その他支	その他の支援機関など（例：就労支援など）	
	・イタール成城・砧ボランティアビューロー準備室・さくらネット（多世代交流の場）	
共施	図書舘	
	地区会館、区民集会所など	砧区民会館（成城ホール）、砧総合支所区民集会所
	主な公園・緑道・広場	・成城１丁目公園、成城１丁目西公園、成城３丁目緑地、明正公園、成城さくら公園、市民緑地、こもれびの庭、成城７丁目緑地、成城３丁目なかんだの坂市民緑地、神明の森みつ池特別保護区、成城みつ池緑地、成城みつ池北緑地、成城５丁目猪股庭園（猪股邸）、成城４丁目緑地、野川緑地広場、成城７丁目公園、成城７丁目北公園、成城８丁目広場、成城９丁目公園、祖師谷公園成城９丁目市民緑地、みんなの森、都立祖師谷公園

住まい・環境・防災

土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）

関東大震災後、成城学園の移転と、小田原急行鉄道の開通に合わせて開発された学園都市。現在も緑が多く武蔵野の面影を残している。
住民間の取り決めから成城自治会にて「成城憲章」が制定され、住宅地の環境保全に取り組んでいる。
国分寺崖線周辺は、急坂のため上下移動が難しいエリアがある。低層の住居系地域の割合が高い。

交通の便に関する事項（鉄道・道路）

〇まちの中心に、小田急線の成城学園前駅があり、北と南に広がっている。
〇南側には世田谷通りが東西に通っており、北側には成城通りと成城六間通りが南北に通っている。
〇小田急線成城学園前駅を中心に南北ともバスルートが整っているが、成城・祖師谷間を循環するコミュニティバス「くるりんバス」が大幅な減便となり、成城４丁目の北側を通る調布市狛江市間の路線バスが廃便となった。そのため、一部の地区で通院・買物不便問題が浮上している。
〇駅周辺、主要道路などを通行する自転車事故が多くなっている。子育て世代を軸に、電動アシスト付き自転車が普及してきており、スピードの出し過ぎによる重大事故の危険性が危惧されている。道路交通法改正による自転車通行への青切符導入の影響はまだ未確認である。
〇成城地区の中心部には高齢者が休息できる公園やベンチが少ない。

産業に関する事項（買物・商店街などを含む）

成城商店街振興組合、成城南商店会、成城コルティ（成城学園前駅の商業施設）、成城７丁目には「とくし丸」による移動販売がある。

防災　→　各地区の地区防災計画を参照

地区ビジョン

みどりと文化の薫る学園都市　成城
●災害に備え、ともに助け合うまちづくり
●多世代が互いに地域で見守り合い、居場所があるまちづくり
●１００年後にもみどりを保全し、環境への理解を進めるまちづくり

地区課題解決の取組み

課題、取組みの方向性

1. 都営成城８丁目アパートの高齢者等の課題が際立って深刻であり、成城団地自治会への働きかけが重要である。

2. 男性は現役時代に地域参加の機会が少ないことから、リタイア後に地域で孤立化してしまう傾向にあるため、楽しく活躍できる活動の場作りに取り組んでいる。

3. 災害時への備え・事業者との連携・住民同士の共助が必要である。教育機関が多く日中は若者が多い地域特性も活かして、子ども・若者・子育て世代とも繋がれる場を作っていく必要があるため、多世代が参加できる災害対策活動を進めている。特に令和６年度から実施している成城１００年祭の取り組みは、成城１００年を契機とした住民同士の関係構築を目指している。

参加と協働の地域づくりの取組み内容（参加と協働を基盤とした地区課題への取組み）	
①	地域包括ケアの一環として、「成城８・９丁目の地域住民と、近隣福祉施設等による緩やかな見守り活動」を展開している。顔の見える関係づくりなど見守り活動の一環として「お気軽カフェ」など多世代交流も含めた活動を進めている。
②	成城に住むシニア男性の楽しい人生をサポートするための会議（居場所づくり）として継続しているSSCKでは、「成城男ディ倶楽部」の５つの部会が自主的に活動している。より多くの高齢男性が参加できるよう、テーマや手法を工夫していく。
③	「この地域から1人の犠牲者も出さない」をスローガンとした成城地区区民防災会議では、地区防災活動を統一して取り組んでいる。
④	緑の保全、環境への理解促進と健康増進の視点から、令和６年度に制作したウォーカブルマップを活用した事業を進める。また令和６年度から実施している成城１００年祭の住民主体の取り組みに積極的に協力して、住民同士の顔の見える関係づくりを進める。